

平成28年度地域ケア会議開催実績(H28年4月～12月末)
～圏域連会会議，高齢者地域支援会議，個別支援会議について～

会議種別	開催回数		出席者	主な議題等	課題	
	回数内訳					
(概ね中学校区レベル) 圏域連携会議	いきいきセンター主催	11回	南2包括：1回 南3包括：1回 南4包括：2回 南6包括：1回 南7包括：1回 南8包括：1回 南9包括：2回 南10包括：2回	民生委員 19 介護サービス専 151 自治協等 8 他包括センター 3 校区社協 1 市・区社協 9 衛生連合会 0 区 40 老人ク 0 警察 0 男女協 0 消防 0 公民館 0 その他行政機関 1 医療・薬局 70 その他 3 介護支援専 95 合計 400	<ul style="list-style-type: none"> ・専門職同士が、お互いの立場や役割、業務、特徴などを知り、連携するための情報交換 ・医療機関の関係者と介護保険事業所等関係者が連携を図り、地域の状況や課題を共有し、解決に向けての取り組みについて検討 ・ケアマネジャーの医療知識の向上や医療機関とのスムーズな連携を目指し、事例を通じた研修 ・地域と圏域内事業所との相互理解 など	<ul style="list-style-type: none"> ●専門職によっては地域包括ケアシステムについて認識の差があり理解促進が必要。 ●サービス事業者ごとや専門職ごとの勉強会（スキルアップ）や情報交換がより活発になっていく必要がある。 ●地域住民に向けて、施設や事業所の地域貢献の理解を促す取り組みが必要。 ●地域と専門職との連携が必要。 ●家族や、地域住民に対して認知症に関する啓発が必要であり、さらに専門職や関係者間においても認知症についての理解を深め早期診断・治療・介護サービスにつなげられるように支援していく必要がある。 ●精神科専門医に相談できる体制づくりが必要。 など
高齢者地域支援会議（小学校区レベル）	区主催	25回 (全校区)	<ul style="list-style-type: none"> ・校区自治組織役員等 659 ・区、社協職員、包括職員 延べ 254 	※5月～7月に開催した「健康なまちづくり懇談会」意見交換の場を活用し協議 ・校区の各種団体役員等を中心に、健康づくりや介護予防について個人や団体、校区でできることについての意見交換。地域での課題を共有	<ul style="list-style-type: none"> ●地域行事への参加者固定化、移動手段・支援の確保、身近に集える場所の確保といった意見に対して解決に向けた取り組みを担う地域活動者の確保 ●地域行事に参加しない等、閉じこもりがちな高齢者への支援 	
			【主な出席者】（一回あたり） ・民生委員・児童委員 1 ・自治協議会等 1 ・校区社会福祉協議会 5 ・公民館 2 ・介護サービス事業所職員 2 ・包括職員 1 ・区社協職員 1 ・区役所職員 3 計 16	※南区「お・も・い・や・リネットワーク事業」を活用し「認知症の方とその家族が安心して暮らせるまちづくり」のための具体的な取り組みについて協議 ・「ほほえみカフェ」の企画運営について ・徘徊者声かけ訓練の実施について ・徘徊高齢者等の支援体制マニュアル作成、事前登録制度について ・第5圏域の福祉・医療施設、介護事業所のグループ「ほっとかれん隊」との連携について など	<ul style="list-style-type: none"> ●校区社協役員を中心に運営している「ほほえみカフェ」に各種団体等の協力を得る ●子どもや若い世代も参加できる徘徊搜索模擬訓練の実施 ◎「お・も・い・や・リネットワーク事業」終了後の継続支援 →「ほっとかれん隊」を中心とした校区内の社会資源拡充 	
	いきいきセンター主催	南1包括：1回 南2包括：4回 南5包括：2回 南7包括：1回 南8包括：1回 南10包括：1回 南11包括：1回	民生委員 80 介護サービス専 89 自治協等 48 他包括センター 0 校区社協 18 市・区社協 14 衛生連合会 0 区 21 老人クラブ 0 警察 0 男女協 0 消防 0 公民館 5 その他行政機関 1 医療・薬局 0 その他 41 介護支援専 21 合計 338	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員等、地域活動者と専門職とのネットワーク構築 ・坂が多く移動困難、オートロックマンションの見守り等、地域の現状や課題の共有 ・課題解決に向けた地域と専門組織との連携・協力を検討 など	<ul style="list-style-type: none"> ●地域ニーズに対して専門職が提供できるサービスの情報共有と活用 ●地域の特性にあった見守り体制のあり方（関係者間での情報共有や連携） ●閉じこもりがちな高齢者や、関わりを拒否する高齢者の支援 など	
個別支援会議（個別レベル）	いきいきセンター主催	53回	南1包括：5回 南2包括：3回 南3包括：1回 南4包括：2回 南5包括：8回 南6包括：9回 南7包括：5回 南8包括：5回 南9包括：7回 南10包括：6回 南11包括：2回	民生委員 36 介護サービス専 35 自治協等 12 他包括センター 3 校区社協 10 市・区社協 19 衛生連合会 0 区 36 老人クラブ 0 警察 2 男女協 0 消防 0 公民館 0 その他行政機関 6 医療・薬局 19 その他 46 介護支援専 43 合計 267	<ul style="list-style-type: none"> ・精神疾患があり、介入拒否がある高齢者への支援及び地域の見守り体制づくり ・被害妄想等精神状態が不安定な高齢者への支援体制づくり ・医療につながらない認知症高齢者に対する支援及び関係者間でのネットワーク構築 ・認知症があり、サービスを拒否し、頻回に救急車を呼ぶ高齢者への支援 ・認知症の本人と地域との関わりを拒否する家族に対する支援 ・親族が遠方におり、キーパーソン不在の高齢者への支援 ・周囲からの支援が少ない末期の高齢者の緊急時の支援体制 ・片付けられず、火災の危険等がある独居高齢者への支援や役割分担 など	<ul style="list-style-type: none"> ●軽度認知症者を支える資源が少ない。 ●オートロック物件の居住者に対する見守りの方法について地域住民とともに検討する必要がある。 ●地域住民が在宅での看取りについて地域で学ぶ機会を設ける必要がある。 ●専門職と地域との結びつきや連携をどのように構築していくか。 など

※包括…いきいきセンターふくおか（地域包括支援センター） 専…事業所

参考

包括名	担当小学校区	包括名	担当小学校区	包括名	担当小学校区
南1包括	塩原，玉川	南5包括	弥永，弥永西	南9包括	大楠，西高宮
南2包括	長住，長丘，西長住（城南区内を除く）	南6包括	鶴田，老司	南10包括	筑紫丘，東若久
南3包括	野多目，三宅	南7包括	柏原，花畑	南11包括	西花畑，東花畑
南4包括	日佐，高木，横手，宮竹（博多区内を除く）	南8包括	大池，若久		